

青嵐荘療護園における新型コロナウイルス

感染症罹患者の発生について（最終報）

既報の通り、社会福祉法人芳香会が運営する「青嵐荘療護園」におきまして、新型コロナウイルスのクラスター感染が発生しておりました。

2月3日（金）に実施した一斉 PCR 検査において、ご利用者1名、職員3名の陽性が確認されて以降、新たな感染者は発生しておりません。当該ご利用者ならびに職員は、2月10日（金）までに療養を終えております。

古河保健所にご指導を頂き、その後5日間の経過観察期間を設けましたが、この間も新規感染者は確認されませんでした。

以上の経過から、2月15日（水）をもって一連のクラスター感染が収束した事をご報告致します。

最終的な感染者の総数は、ご利用者25名、職員17名となりました。

二次感染防止のため営業を停止していた「短期入所事業」、通所による「生活介護事業」及び「日中一時支援事業」は、2月17日（金）より再開致します。

同サービスのご利用者をはじめ、関係機関の皆様にご多大なるご迷惑をおかけしました事を心よりお詫び申し上げますとともに、倍旧のお引き立てを賜りたく衷心よりお願い申し上げます。

最後になりますが、ご利用者、ご家族の皆様、関係機関の皆様にご多大なるご心配とご心労をおかけしました事を重ねてお詫び申し上げます。また、対応にあたった職員は、幾度となく皆様から頂戴した激励のお言葉に勇気づけられ、本日を迎える事が出来ました。この場を借りまして厚く御礼申し上げます。

この度のクラスター感染を教訓に、これまで以上に感染予防対策・拡大防止の徹底に努めて参ります。

令和5年2月16日
社会福祉法人 芳香会
理事長 宇留野 光子
青嵐荘療護園
施設長 大塚 篤史